

# バストス週報

第一二一號  
昭和廿九年  
二月七日  
発行

REGISTADOR  
KOITI MORI  
発行所  
RUA PRES.  
VARGAS 188  
BASTOS  
REDATOR  
SHION ODA  
C. P. 112  
BASTOS  
代  
一年 60¢  
外部 70¢

## 父兄にのぞむ

### 4H 講演生の感想談をきく

近頃の青年は駄目だ。  
する事なす事、言う事なつとりん。

ともし言う父兄があるならば、その方々に御尋ねしたい。

それは青年だけの罪であろうか  
あなた方父兄は青年たちに、どれだけのことをしてやってゐるのか？

駄目な青年にならないように、する事なす事、言う事、いづれも立派な青年に仕上げらるゝ為めに父兄自らが先づ努力しなければならぬ。

農村に於ける青年運動は、都市遊学の青年生徒の在り方とは些か趣きを異にし、青年運動自体が農村社会の一翼として既に大なり小なり一地盤を築きつゝあることに着眼すべきである。農村社会に在りては農村生活と青年運動とは、もはや別々に切り放して考へることは許されぬ。緊密さをもちつゝあるにも拘らず、一部父兄には形態の上衣のみを見ても肉的一体なることを知らうとしない傾向が絶えず、とはおし難いのである。

学校教育を以て教育の全部と思はぬ。如く青年運動も父兄自らが物心両面の助力協力をなしてこそ始めて良き実を結ぶものである。

青年は、やたらに金はかりせびりにくる。自分たちの金は自分で稼ぎ出しなさい。と云ふ声も青年を難癖する慈悲の心でなくしてはなるまい。何故かといふと青年団は収入の面に於ける企業団体でなく、寧ろすべれた消費団体だからである。

青年団の本質は修養団体で、実社会へ出る前の青年男女の訓練所であり、学校とは違つた意味の身心の錬成所なることと知りなすべし。概に青年は働いて金を作るとは、かりは、いへないであらう。在来の在りては青年団の進み方考へ方について一歩返り下すれば論議の余地もある。イデオロギー的の完全無欲は、おしひがたい点もあるであらう。

一昨日本から力行会長永田桐氏が七十歳の老耄を厭はず、後伯とれ、4H運動の提唱及実践指導にあたられたことは、

また各々の記憶に新しいことであるが、4Hの理念がよくなるのみならず、かつてのバストスに於ては、その後あまり心にする者もなく、又実地に之を施行する運動も起らなかつたようであつた。

## ALMAZEM de CEREAIS

農産物仲買 岡本商會  
アメンドインの  
収穫期となりました  
数量の多少によらず弊店を御利用  
下さい  
去る一月上旬の暴騰も落付いた模様  
弊店は相場の激動に際しましても常  
に適正な御取引をなし  
農家の皆様の利益になる様極力努力  
いたします  
どうぞ皆さま方の安心できるアルマ  
ゼンとして御利用下さい  
ジマジネーロ・ホント隣り

マルヤマ  
丸山洋服店  
Alfaiataria  
Imperial

昨年一月ホント区の出かけなかつた。身講習生として出かけたのが、きつかけとなり、本年は一挙八名の出撃となり、やスアットは遠征したが、全体的に見て比府でみる歩調を整えたこと、青年運動に一つの新区劃を創るものとして同慶に堪える。4H運動をいかに青年団運営に織込むかは、比後尚研究の余地はあるとして、4H精神を加味することによつて、従来の青年運動特有の「硬さ」がほぐされ、収入面に於ける折角が、幾分緩和されてくる点も見逃すわけにゆくまい。この問題にタウチして見よう。

父兄らのをむ...  
本年一月五日より十二日迄一週間聖市郊外モイン言ベリヨで開催された4日講習会にバスターズ青年団より選抜して送った受講生は左記八名であった。

- 一、青年運動の諸を総合して見ると、理解と協力を求めなければならぬ。
- 二、レクリエーション(娯楽)をうまく駆使して青年ら自体の団体訓練を活潑化しなければならぬ。
- 三、プロジェクト(計画設計)の訓練を農業に活用せしめ、生産に対する関心を深からしめる。
- 四、プロジェクトと事業を結びつけることにより、青年自体が自分の経済力をもつこととなる。
- 五、(一々父兄から小遣をもらわないでよい。一例は伊藤昭治君の昨年試作した西瓜三一〇株の実績報告あり)。
- 六、時間的にルーズである農村に話を入れる。責任観念の涵養。農業技術及知識の習得。
- 七、この精神の応用によって農村青年の前途は非常に明朗であるといふ。がしかしこの運動の推進力は青年であるとして父兄に理解がなければ、到底満足な進展は望みがないといふのが異口同音の主張であったようである。(以下次号)

聖市四百年祭典協力会へ送金

予ねて募金中でありました聖市四百年祭典協力基金のつぎまして左記の区別募金先了致しましたので二月一日上聖の櫻中央区長に托し一回送金を致しました。

一九五四年二月二日

バスターズ聯合日本人會

ウニオン区	一、三〇〇	モンテイト区	一、二〇〇
クロリア区	四、五五〇	スクリア区	一、〇八〇
アルト区	二、〇八〇	更生区	四、〇〇
ボンネン区	二、八五〇	エスベノ区	一、六〇〇
サウー区	三、二七〇	マルワ区	二、九〇〇
エスヘラ区	一、四〇〇	ポカレツ区	二、五五〇

計金二五、二五〇。〇也

死亡通知 並に 會葬御礼

母すみ儀、予ねて病氣静養中の処去る一月廿一日午後十一時十分七十四歳を以て永眠されました。此儀辱知の方々へ御報らせ申上はます。聖二月一日午後五時自宅出棺佛式を以て送葬、バスターズ墓地に埋葬致しました。其の節は炎暑中御遠路の処態々御會葬下され、且つ過分なる御香奠花輪等御贈與を賜はり御芳志の段々御礼申上はます。

一々揮毫御礼言上致す可きでありませしが取込中に伺渡れども多々ある事と存じ下失礼紙上を以て御挨拶申上はます。

昭和九年二月二日 謹言

- 父 森 末五 市郎
- 長男 森 辰 市郎
- 次男 森 重 市郎
- 三男 森 重 市郎
- 親戚 手島 初正 義清 子豊 市郎
- 友人 北野 政一 長尾 興三 入江 寛と 古賀 廣一 小林 金次郎 池田 佐次郎

座談會

期日変更 いたします

前号(三〇号)本紙にて發表いたしました。また四組合所属員の座談會を来る二月廿一日と、ありますのを、変更いたしました。変更は多分三月下旬となり、ます。が確定次第、再發表いたします。故、御承知下さい。

出席希望の方はどうぞ御申込を願ひます。御入りは御断り申上はます。

もし出席者が片寄るようでしたら、改め招待の方法を採るようになります。改めません。あらかじめ御承知下さい。

バスターズ週報 社

リオ郊外  
カンポスランテ だより

みぞぐち生

(前巻) 別紙鶏信としてニューカッスルの事を書いて見ました。記事になるようでした。可然御添削下さい。当地方は正月三日に一寸降雨がありました。そのみにて、美事に首つていた稲は赤焼けして駄目になり、野菜類はしぼれてあわれなものでも、なか／＼降り相にありませぬ。早天つゞきでリオの暑さが来ましたがバストスの暑さと似たりよつたりで、連の所は午後になりすすと海風が山脈回けて吹きのけく来ますので、おきよう御座います。リオ郊外は唯今養鶏熱が盛んで、それもニューハンプシャーで、聖市郊外と遠いところへ飼育されていきます。バスター式飼育ではやはりニューハンプシャーが成績よろしく、ビルダングスの飼育法を平地に移したとでも言ふべき飼育方法で、管理がたやすく、羽数も多く飼えるやり方をして居ります。私も奥地の養鶏では失敗しましたので、今度他奥地のやり方は全然とらま、当地方に適した一番成績のよいスランジアのシステムを学んでやつて行こうと考へて居ります。こちらへ参つてから、初めから養鶏重点を教を授けましたので、いまだにごて／＼として居ります。が、どうやら目鼻がついて来ました。青雉の方法も成鶏舎の建て方も全部当地の式でやつてゆくつもりで、今準備の最中でありませぬ。(下巻)

一月廿四日夜  
港口居付 俳名余滴 元スロリ丁工在任

鶏信 ニューカッスルについて  
"Doença de New Castle"

母國發行の鶏誌によりその恐ろしき鶏の傳染病として知られてゐるニューカッスル病がリオ市の対岸ニテロイ市近郊のサンゴンサル及びバトホルニス方面に現はれ、猛威をふるつて居り、病鶏はどしどし屠殺し、鶏舎は火燭式の消毒器で消毒し、同方面よりの鶏卵鶏肉夫リオへの搬入を禁止してあります。蘇邦直館(ジストリド)をテラール内のスランジアには、同病が発生して、心配ないやうに北米からバシナ、ゲニューカッスルを取寄せ待たしてゐるといふ警戒振り。養鶏家にとつては油断のなからぬニューカッスルに於て一ニといわれるクランジャ、ガナバ、の専属技師ゼラルド氏を訪問して、ニューカッスル病について色々尋ねることになりました。同技師は鶏の研究の爲め三年

間北米に留学した。同スランジアでは一昨北米より日系技師を招聘して指導を受けたこともある由です。ニューカッスル病が発生すると鶏群の被害は五〇%に達し、早いものは二日、おそくても十日位はもつ相ですが、ピントは十八時間位で倒れます。ジフテリアに罹つてゐる鶏は脆いといひます。一鶏舎に発生しても急に傳染せずデバガに付たり、その症状は最初はお口ツキ、テコリ、ガとかわらなぬ。コレラの病状と似ていて、首からはチツホ、足はニューリンホルマト、おに似て居り、同病は足がまがらぬ。二月六日にはリオスランテドスールに発生し、サンゴンサルには十二月二十日に現はれたといひます。傳染経路は北米より輸入された鶏肉で、屠殺後羽毛を拂つたのみの臓腑のまゝで冷凍したものを陸上ホレた、がツリツパ内の菌は生きていたのです。最初此の病氣は一九二六年イギリス、インド、オランダに流行し、一九二四年に北米、アジア、エウロツパに次いで、一九二二年にアルゼンチン、ブラジルに発生したもので、ブラジルでは今度で第二回といふ事でありませぬ。

恐ろしい鶏病  
ニューカッスルに御注意

来る 二月十四日夜八時より  
バストス産業會館 に於て  
入場 歡迎

どなた様ゆいで下さい



(幻燈とお話)

敵國人の危難を救ふよきサマリヤ人の美しい幻燈

救世軍  
若井大校

村夫子鎖夏といひて火酒と酌む  
柄あゝ避暑者の宿屋でありけり  
避暑百と見知り梅女の野乗賣り

日時 来る 二月十一日午後八時  
場所 バストス産業會館

講師 日本教団本部伯國駐在講師  
松田巳代志先生

# 生長の家

## 大講演會

講師 松田先生は

第二の 徳久克己 先生といわれる  
御方でありませす、詳細は別稿誌  
事御らん下さい

主催 バストス誌友相愛會  
後援 バストス聯合青年團

一般の方々は勿論  
各区男女青年諸氏の御来聴を  
懇望いたします、入場無料

松田巳代志先生とは

どういふ人物であらうか

(畧歴紹介)

松田氏は南パラナ州イバイチに於て過去十餘年  
に亘り地方男女青年の修養錬成に渾身の  
努力を拂はれた偉材である

一昨年医学博士徳久克己先生の帰朝に際  
し随行して母國、生長の家教団本部谷口  
雅春先生の膝下に専心修業されることな  
った。教団本部及 飛田給錬成道場等に  
於て一々年余、全身全霊を傾けつゝて修養  
を積み、徳久先生の随行として日本全國の主  
要都市を巡遊して更に練磨し、一般より  
第二の徳久先生と敬仰されるに至った。

谷口教祖よりも絶大の信頼を受け、昨年  
十二月十四日無事、聖市ミコミア空港に帰  
着さるるや直ちに男女青年の錬成に熱意  
を注いで努力され、遂に日なき有威である。

今回聖市近郊に土地を購められた(次頁)

### 死亡通知 並に 會葬御礼

父惣五郎儀予ねて病氣静養中  
の処去る一月十五日午後五時天寿  
を全うし、七十五歳を以て永眠、翌  
二十六日午後四時自宅出棺、バストス  
墓地に埋葬致しました。

此儀生前辱知各位に謹告申上ります、  
追而送葬の節は酷暑中遠路態々御  
會葬下され、且つ多大の香奠、花輪等  
御惠賜はり重ね、御芳志、誠  
に恐懼感謝に堪えません。

取込中にて御尊名伺ひ洩れらるる有之候も  
知れず、逐一御礼参上罷り兼ね御許し  
を頼ひ、茲に紙上を以て厚く御礼申述べ  
ます

昭和九年一月廿八日

喪主 池田佐次郎

妻 池田つね

母 池田米

親戚 池田米次郎

山口代次郎

古賀廣一郎

久保田金次郎

久保田と

友人 島崎勝巳

岩橋茂太郎

吉元厚

森辰市

古沢清次

岩橋満雄

アメンドイン あばれる

昨年末の予想では今年雨期のアメンドイン  
は九十針見当とクロイト筋の言葉さ信じてお  
たところ作柄豊作型なれど或は八十針台と  
いつている人もあった。然るに、いつもおとさ  
アメンドインは今年一月にてホツ／＼と出廻るや、い  
きなり百針と出て農家を苦しめ、五針十針と  
せりあはて一月八、九、十日頃には百三十針とい  
ふ狂相場となり、とこ迄は収上るが判らぬよう  
な、すさまじい勢を見せたが、とう／＼と緩勢には  
じめ、いれ／＼と百針台に据つてしまつた。

日本に於ける本格的修業を基礎に此の地を聖域とす可く日夜努力をつとめられて居る。その多忙の寸暇を割き帰伯侯爵の講演旅行されることとなったが、当バウリスは僅か五ヶ所を幸にも、わがバウリスもその巡講なるを感謝せすにはおられない。

前記の如く、氏は非常な多忙な方であり、今回の講演をさき逃したる恐らく当分その聲言に接することは至難であらう。

氏の強みはその全身よりほとぼしる若きにある。情熱にある、青年軍士諸君！未だ、その燃ゆる氣迫に接し魂の淨化を各々受らんことを。

石沢信吉氏

乃コミソンを張所長に榮転か、おてジケリー組合バストス倉庫に勤務中の石沢信吉氏は、今回ノロ線乃コミソン駅に新設の団組合倉庫主任として榮転することとなり二月三日、單身を登した。

同氏は温厚な人柄でバストスの組合員からも惜まれていたが、終世開發の爲めに、大いに奮闘を振ふであらうと期待されている。

バストス青年團は

こんな歩み方をして来た

中村誠田長の此の試みは大成功だった。これが全伯中堅青年講習会の縮小で、おち勲業部が之を取上げ、第二回を、やはり勲業部の音頭取りで、コチア小学校でやった。全伯産地は、これを契機として運動が起ったのである。

第一回講習会出身で後世役に立つ人物となったものは胸も多し、それらの講習生は、身いコチアのオ二回へも顔を出してゐるが、水本薫、佐藤重吉、阿部一郎など、全伯的水準に上り上りして大したものになつてゐる。その他、この場の一統、今本洋（政人）と、唐沢光徳は、ホパイア組合を創設し、杉田、志村啓雄は、フクリヤ組合を、齊藤信太郎は、バウリス組合を作った。又小辻実業家となつた連中も沢山居るし、コチア組合従業員の根幹となつたものもある。講習会はオ二、オ四、とつたが、バストスのは長橋、時川一馬、柴田、大貫、溝口

Compra-se Terra

土地買ひ度し

面積 四、五十域

バストス市を中心にして遠近を問はず

責却希望の方は左記へ御送下さい

前田 田 吳服店內

清水 又は 前田 育人

なと多し、清水、とこへおても一流以上である。

井上新一農士は、始終講師をつとめていた。一九三八年に中村さんの大改革をやつたが、その中心として中村團長を助けて働いたのは、阿部佐藤、橋本、時川、長橋などであつた。オチア倉庫所も之に参加した、ゆゑ多少アカテミツクを色彩が強くなつたようである。

中村團長は大に活躍を挙げたが、オチアに見切りをつけたが一九四〇年五月に日本へ帰つてこい、折柄日米軍衝突中、渡支の噂もあつたが、其後戻りたよりは農学校に奉職とかいふ事であつた。

次は橋本高信氏が團長になつた。懐かしの頃、外國人団体まかりなつたことになつたので、山岸又次郎、山中弘が、総参謀で、幾夜か徹宵、茶を練つて、遂に内閣団体の登録に成功した。爾來各地の青年團が之を真似、教へをせしに、未だものであつた。その時の顔振れは

- 團長 橋本高信 (昇化伯人)
- 副團長 山岸又次郎
- 後援 畑中忠雄 (伯國人)
- 總務部長 中川正男
- 會計 前野登一
- 運動 畑中忠雄
- 書記 山中 弘
- 吹本 次男
- 上田 敏夫

- 文化部長 高良誠善
- 産業 畑中洋治
- 指導 井上新一
- 各支部長
- オチア 橋本清 古川直 前田育人 橋本一雄
- P、時川一馬、中島勉、加納嘉幸、猪熊大雄
- EI 猪股基、高橋吉雄、田中健正雄、虎岩頼満
- 川 小倉春雄、招浦茂、堀板垣一、池田末次

三野善一 (陸競)  
大野東雄 (剣道)  
橋本清 (柔道)  
荒井満雄  
水本 薫

中央に 田中康、津見元、A已小園利彦、木下保恵、S已 田地進、杉村吉次郎、B已 赤尾重雄、高橋富雄、F已 阿部三郎、谷口繁次、M已 広瀬修郎、上田昌行、R已 若田茂、横田正次、Ar已 長橋菊夫、木村格、組織の面からみても人的素質がう見ても、運営上から見ても、オアこの時位、うまくいった時代は空前絶後といつてよいく、バスター青年団の黄金時代を遂に現出せしめた功績は永く記念される可きであらう。

折柄カシメル国内はナショナリズムの風よく強かつんとせる時で、中堅青年講習会も聖市ではヤリにくくなったのでバス、スで開催し全伯から青年がやぞ来たことがある、一九四の年七月であった、諸君の記憶に、はうりのこつている人に秋山照禪氏の名がある筈で、会場はカウピア工場の会館、受講生はここに合宿し、秋山先生は佐野旅館から通ふことになった、この秋山さんを招聘する案は、バスター青年団の發意を畑中さんが取上げ、スラ拓幹部を動かして実現に努力されたものであった、秋山さんは当時全日本青年聯盟の副会長で青年指導には獨特の才腕あり且つ有難く多くの人を感激せしめたが渡伯当時五十二歳であつた。

女子青年団を初めて作ったのはフルツラで、阿部一郎が馬力をつけて作り上げた、一九三九年であつたと思ふ、其の後男子青年団のある処には必ず女子部も併設され、毎週のようにどこかの区に男女合同の一夜講習会が開かれ、荒井水本は、大車輪で之を指導し物凄い活動振りをあつた、有名な講師の居ない時は、スラ拓や産業組合の幹部職員を動員するやう七面八眉の働きであつた、日伯農事協会から清原、勝浦、向枝手を招いて同協会の会場を設け、井上技師が主任で水本さんが助手で主發したが、これ

アメントパン 買ひ入れます  
棉 農産物

上等木炭 レンニア (火力強く、よく燃え、割つてある)

大勉強 いたします  
まっすぐな ユーカリフト、建築材料  
見本御一覽下さい

アテマルネバロス街角  
佐藤商會

皆、サーマに 御しりせ

皆さまに御愛顧を賜つて居ります、左イラ、ド、ラール會社の年末プレゼントとして左のお二人に、コレクション、スモウラ、一つお贈り致しました。

市川清佑 様  
柳浦礼三 様

柳浦氏は去年十月にも幸運と射当てて居られます、次いで一月の抽籤に、コチア組が当りました、僅か二月で此の幸運です、僅か月掛百針で毎月の抽籤を楽しみ、御家交にコレクション、スモウラを備へませう。

バスター代理人 商業事務所  
戸田 幸

Colchon de Moura



原料の高騰と職人の増給により、三月より少し値段が高くなります。

それ故、二月中に御申込下さい  
二月中は元のコレクションで御参ります

がもとで、バスター農道場が出来たのである、かくの如く、杉本團長時代の団の動きは全く、新しい活況であつたが、内閣団体として登録されていたことが何よりの強味であつた、この登録は山中山岸の努力によるが、就中、蕭瑟に自在であつた山岸の功績は高く買はれてよいと思ふ、青年団の仕事は各部に亘つて、農林、陸軍、教育、体育、商、等州政府の各局を經由し、最後に司法省のカルネが押さぬ、オア、ハイアの裁判所から呼ばしがあつたので、遠藤幸亮(故人)を代理人として、登録せしめたが、正式許可書入手迄には約一歳の日を費している。

オアこれにバスターだかつたので、他の地方でも真似はしたが許可を取つたものは、二、三に過ぎない、  
「といふわけで、教を先んずる手紙が何十通と来るので、得々として回答してやつたものさ」と山中、弘老の手記にあるが、本人の得意も、このこと下りよく苦難の途を拓いたものと感激に堪えない。